

京都女子大学 生涯学習講座

有料・事前申込制

2025 年度 前期開催 (6 月～9 月)

呼吸法と歌唱法～健やかな声と身体を育む～

いつまでも いくつになっても よい姿勢

源平内乱期、戦乱の帰趨を決めた女性たち

明治期の雑誌を彩る口絵・挿絵と小説との交響

京都日出新聞から見た明治の美術工芸並びに竹内栖鳳

親子でつくる木の玩具—木育について考えよう— 

玉ねぎ染トートバックを作ろう！ 

「光る君へ」の周辺

お問い合わせ

京都女子大学
連携推進課

〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町 35

TEL : **075-531-7080** (平日 9 : 00～17 : 00)

E-mail : r-suishin@kyoto-wu.ac.jp

呼吸法と歌唱法～健やかな声と身体を育む～

主催：教育学科

本講座は、全3回企画で行います。第1回目には、呼吸のメカニズムを理解して、リラックスした状態で深い呼吸を身につけます。第2回目には、正しい発声法を学び、響きある豊かな声を目指します。第3回目には、呼吸と発声を活かし、表現力豊かに歌い、歌う喜びを互いに分かち合えるようにします。この3回で、自分の身体にあった呼吸法と発声法があることを知り、歌うことの楽しさを体感いただきます。そのことで日常のストレスを解消しながら健康増進につながります。

開催日	時 間	各回の講題	講 師	申込締切
6 月 10 日(火)	10:30～12:00	①声を支える土台作り：呼吸のしくみを学び日常生活で出来るトレーニング方法を学ぶ	ガハプカ 奈美 本学教育学科教授	5/24 (土)
6 月 17 日(火)	10:30～12:00	②発声の基本を学ぶ：正しい発音と響きそして豊かな声とは何か考える		
6 月 24 日(火)	10:30～12:00	③歌唱実践：心を込めて歌う楽しさを体感する		

会 場 京都女子大学音楽棟講義室 1

定 員 30 名

受講料 3,000 円

いつまでも いくつになっても よい姿勢

腰が伸びて、すらっと立っていられると、十分呼吸ができて、スタスタ歩くことができる。十分な呼吸は免疫力アップにもつながる。そして、内臓マッサージにもなり、柔軟性のある胴体をつくる。スタスタ歩きが、背骨の骨の間の組織（椎間板）のみずみずしさを保つ。さあ、「いつまでも いくつになっても よい姿勢」をめざしましょう。

開催日	時 間	各回の講題	講 師	申込締切
6 月 18 日(水)	13:30～15:00	①よい座り姿勢・立ち姿勢とは	原田 奈名子 本学 地域連携研究センター 客員研究員	6/1 (日)
6 月 25 日(水)	13:30～15:00	②姿勢がよいと呼吸もよい		
7 月 2 日(水)	13:30～15:00	③よい姿勢・よい呼吸の恩恵と方法		

会 場 京都女子大学図書館交流の床 1 階ホール

定 員 40 名

受講料 4,000 円 ※教材費含む

源平内乱期、戦乱の帰趨を決めた女性たち

保元の乱で天皇方に平清盛の参向を決定づけたのは彼の継母であった池禅尼の指示によるものであった。平治の乱を起こした藤原信頼らが敗退した大きな契機は二条天皇の内裏脱出だが、その成功の立役者は天皇に近侍していた二人の女房であった。そして、源頼朝が北坂東の制圧を達成できたのは、夫に代わって下野の武士団を率いて参向した寒河尼の判断にあった。これらの事例から、当時の女性の社会的位相に迫る。

開催日	時 間	各回の講題	講 師	申込締切
6 月 26 日(木)	13:30～15:00	①保元の乱 平清盛を天皇方に参向させた池禅尼	野口 実 本学名誉教授 宗教・文化研究所 客員研究員	6/9 (月)
7 月 3 日(木)	13:30～15:00	②平治の乱 天皇の御所脱出を成功させた二人の内侍		
7 月 10 日(木)	13:30～15:00	③源頼朝の挙兵 北坂東の武士の去就を決定づけた		

会 場 京都女子大学図書館交流の床 1 階ホール

定 員 40 名

受講料 3,000 円

明治期の雑誌を彩る口絵・挿絵と小説との交響

京都女子大学図書館にも所蔵されている明治時代の文芸雑誌『文芸倶楽部』（博文館発行）を例として、当時の雑誌掲載の小説を彩っていた挿絵や極彩色の口絵が、小説本文とどのように関わりを持ちながら存在していたのかを先行研究を踏まえながら検討し、当時の小説の創作・流通・享受のあり方について考えます。特に、泉鏡花・樋口一葉の作品の口絵・挿絵を取り上げる予定です。

開催日	時 間	各回の講題	講 師	申込締切
7 月 4 日(金)	13:30～15:00	①泉鏡花「外科室」の口絵	峯村 至津子 本学国文学科教授	6/17 (火)
7 月 11 日(金)	13:30～15:00	②樋口一葉「われから」の口絵		
7 月 18 日(金)	13:30～15:00	③樋口一葉「にぎりえ」「十三夜」の挿絵		

会 場 京都女子大学図書館交流の床 1 階ホール

定 員 40 名

受講料 3,000 円

京都日出新聞から見た明治の美術工芸並びに竹内栖鳳

明治18年に創刊された「京都日出新聞」は現在の「京都新聞」の前身である。「京都日出新聞」の特徴は美術工芸関連の記事を豊富に載せていたことである。今回の講座は、この「京都日出新聞」の記事を取り上げて美術工芸作品の外側、即ち担当記者の書いた記事から美術作工芸品を考えてみたいと思います。

開催日	時 間	各回の講題	講 師	申込締切
7月9日(水)	13:30～15:00	①京都日出新聞の記者・村上文芽「塵外雑記」(M36 01 20)を読んでみる	廣田 孝 本学名誉教授	6/22 (日)
7月16日(水)	13:30～15:00	②京都市は大正天皇の結婚記念献納品に刺繍壁掛を選んだ。新聞記事で追いかける		
7月23日(水)	13:30～15:00	③日出新聞を通覧して、日本画家・竹内栖鳳の写生と写真利用について考える		

会 場 京都女子大学図書館交流の床1階ホール 定 員 40名 受講料 3,000円

親子でつくる木の玩具—木育について考えよう—



主催：教育学科

本講座では、木の特性を学びながら、桧や杉などの板材・角材・丸棒などを使い、親子で木工作業を楽しみます。“木に触れ、木に学び、木と生きる”といった「木育」の取り組みについて、親子が制作を通じて交流・探求することによって互恵的に学び合いながら、木の玩具作品の完成を目指します。

※小学生のお子様対象です。子どもの付き添いとなる親については、兄弟（成年に限る）、祖父母、また近所の知り合いでもかまいません。

開催日	時 間	各回の講題	講 師	申込締切
7月31日(木)	10:30～12:00	①木について知ろう—木の玩具をデザインする—	矢野 真 本学教育学科教授	7/14 (月)
	13:00～14:30	②様々な道具を使ってつこう		
	14:45～16:15	③接着や仕上げを考えてつこう		

会 場 京都女子大学図工棟 定 員 15組(30名) 受講料 4,500円 ※材料費含む

玉ねぎ染トートバックを作ろう！



主催：生活造形学科

玉ねぎの皮を使った草木染で折り紙絞りの模様を施したオリジナルトートバックを制作します。実験室で草木染の魅力を体験し、その後、実習室に移動して、自らが染めたその生地をトートバックに仕上げます。毎日の生活で使えるトートバックを、白生地を染めるところからはじめてそれをミシン縫製して完成させる、充実した一日体験実習です。教員や学生スタッフが手伝いますので、染は初めての方、ミシンは全く使ったことのない方でも、大いに歓迎です。

※小学4年生から中学生までのお子様対象です。保護者同伴は問いません。なお、小学生単独での受講の場合、教室まで保護者の送迎をお願いします。

開催日	時 間	各回の講題	講 師	申込締切
8月2日(土)	10:30～12:30	①生地に染色(模様付け)	榎本 雅穂 本学生活造形学科教授	7/16 (水)
	13:30～15:00	②生地の整理、縫製	青木 美保子 本学生生活造形学科教授	
	15:10～16:30	③縫製・仕上げ	渡邊 敬子 本学生生活造形学科准教授	

会 場 京都女子大学B校舎(B514・B414・B417) 定 員 20名 受講料 4,500円 ※材料費含む

「光る君へ」の周辺

令和6年のNHK大河ドラマは、「光る君へ」と題して、藤原道長や紫式部の時代が描かれました。おおむね評判はよかったようですが、歴史学者の観点からすると、やや残念に思われる点も無きにしも非ずでした。第1回では道兼と紫式部の関係など、第2回では円融院・藤原兼家・東三条院詮子の活動など、第3回では刀伊の入寇などについて、史料からうかがわれる史実と、近年の歴史学研究に基づく歴史的位置づけの、二つの視点からお話します。

開催日	時 間	各回の講題	講 師	申込締切
9月2日(火)	10:30～12:00	①摂関期の貴族社会	告井 幸男 本学史学科教授	8/16 (土)
9月9日(火)	10:30～12:00	②皇統の迭立		
9月16日(火)	10:30～12:00	③刀伊の入寇		

会 場 京都女子大学図書館交流の床1階ホール 定 員 40名 受講料 3,000円

受講の流れ

● 申込方法

- ・講座ごとの申込締切日までに、京都女子大学 WEB サイトの専用フォームからお申込みください。

〈WEB サイト申込フォーム〉

京都女子大学 WEB サイト「生涯学習講座」で検索
または二次元コードからアクセス



<https://www.kyoto-wu.ac.jp/shakai/koza/index.html>

- ※はがき・お電話・FAX での申込受付は行っておりません。
- ※申込多数の場合、申込締切日以前であっても受付を終了する場合があります。
- ※申込が一定数に満たない講座は不開講とする場合があります。
- ※いただいた個人情報は本講座関係業務以外には使用いたしません。

● 受講料について

- ・受講料は、事前振込となります。受付完了後に本学から払込取扱票を郵送いたします。講座開始 10 日前までに一括納入してください。なお、振込手数料はご負担ください。
- ・万が一、期日までに納入できない場合やお名前に誤りがある場合は事前に連携推進課までご連絡ください。
- ・期日までに事前のご連絡なく受講料の納入がない場合はキャンセルとみなします。
- ・各講座はそれぞれ 3 回の連続講座で、受講料（教材費・材料費含む）は全 3 回の金額です。
- ・講座の途中の回から受講される場合や途中の回まで受講される場合でも、受講料は所定の金額となります。
- ・一度お支払いいただいた受講料は、返金できませんのでご了承ください。

● 受講証

お振込み確認後（大学で入金を確認するのに 5 日ほどお時間をいただきます）、申込み時のメールアドレスへ受付完了メールをお送りします。このメールが受講証になります。当日受付にて受講証（メール画面か印刷したもの）をご提示ください。

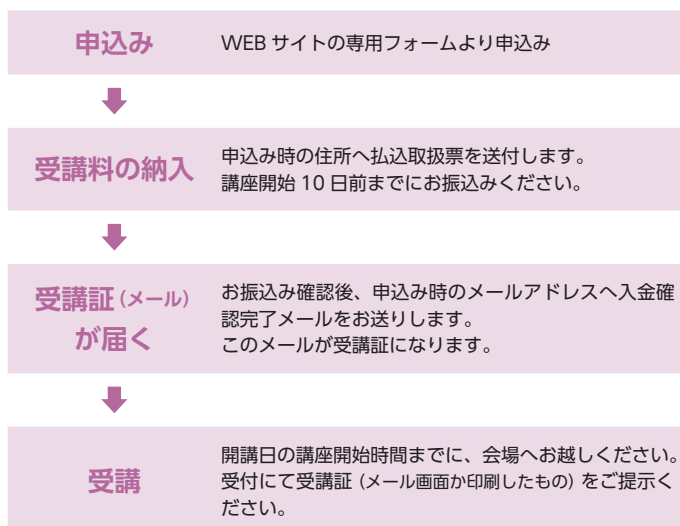
● 受講にあたって

- ・受付は、講座会場前において、講座開始 30 分前から行います。講座開始までにお済ませください。
- ・駐車場・駐輪場はございません。お車・自転車でのご来場はご遠慮ください。
- ・講座の録画・録音・写真撮影はご遠慮ください。
- ・各講座は、記録・広報のために録画・録音・写真撮影を行い、公開することがあります。あらかじめご了承ください。

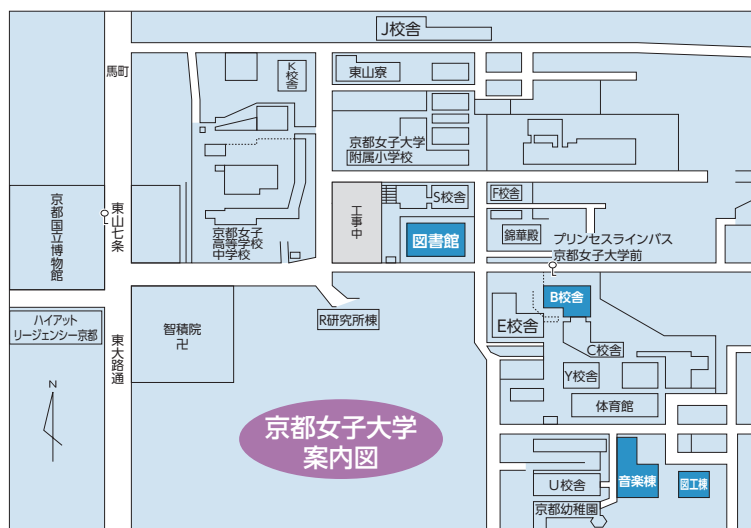
● 緊急時における取り扱い

- ・講師の都合や交通機関の不通、気象警報発令、感染症の流行等で中止とする場合があります。
- ・中止の場合は、本学ホームページでお知らせいたします。

● 申込から受講まで



会場案内



● 交通アクセス

京都女子大学（京都市東山区今熊野北日吉町 35）

- JR・近鉄「京都」駅から
市バス 206 系統・208 系統で約 10 分、「東山七条」で下車し、東へ徒歩約 5 分。
- 京都駅八条口から
プリンスラインバスで約 10 分、「京都女子大学前」で下車。
- 京阪「七条」駅から
東へ約 1.2km（徒歩約 15 分）
プリンスラインバスで約 5 分、「京都女子大学前」で下車。
- 阪急「京都河原町」駅から
1 番出口から、徒歩約 5 分で京阪「祇園四条」駅へ、
京阪「七条」駅で下車し、東へ徒歩約 15 分。
6 番出口から、市バス 207 系統で約 15 分、
「東山七条」で下車し、東へ徒歩約 5 分。
2 番出口から、河原町通を南へ約 80m、
プリンスラインバスで約 15 分、「京都女子大学前」で下車。